

東京大学エコノミックコンサルティング  
『「ゼロ価格市場」の画定』ウェビナーのご案内

近年、SNS やインターネット検索サービスなど、消費者に「ゼロ価格」で提供されるサービスの重要性が高まっています。こうしたサービスの市場に関わる M&A を審査するにあたり、公正取引委員会をはじめとする競争当局は、競争が行われる範囲である「市場」をどう画定するかという問題に直面します。従来の市場画定は、M&A の実行後に価格上昇が生じうる範囲を特定することで行われてきました。しかし、ゼロ価格サービスの市場を画定する場合、そうした手法は必ずしも適切ではありません。このことは実務家の間で認識されており、現に、2019 年に改定された公取委の企業結合ガイドラインにおいても、M&A の実行後にサービスの品質低下が生じうる範囲をもって、市場画定を行い得るという考え方が明記されています。しかし、こうした非価格的要因に基づいて市場画定が行われたケースは、国内の公表事例においては存在せず、海外でも少数にとどまります。

国内外で関心が高まるこのトピックに関して、このセミナーでは、スマホアプリ分野における市場画定に関して香港科技大学助理教授の川口康平 (UTEcon アドバイザー) らが行った実証研究をケーススタディとしながら、渡辺安虎 (弊社取締役、東京大学教授) と泉敦子 (弊社シニアエコノミスト) を加えた 3 名が報告を行います。

開催要領

日時	令和 3 年 4 月 19 日 (月) 11:00~12:15 (11:00~12:00 講演、12:00~12:15 Q&A)
費用	無料
開催方法	Zoom のオンライン会議として開催
登壇者	<ul style="list-style-type: none"> <li>川口康平 (香港科技大学商学院経済学部助理教授、UTEcon アドバイザー)</li> <li>泉敦子 (UTEcon シニアエコノミスト)</li> <li>渡辺安虎 (東京大学大学院経済学研究科教授及び公共政策大学院教授、UTEcon 取締役)</li> </ul>
報告内容	<ul style="list-style-type: none"> <li>企業結合審査における市場画定の考え方</li> <li>ゼロ価格市場の画定が焦点となった事案の紹介</li> <li>スマホアプリ分野における市場画定に関する実証研究の紹介</li> <li>実務で活用可能な分析手法についての考察</li> </ul>
参加申込方法	<p>次のリンク先よりお申込みください。</p> <p><a href="https://us02web.zoom.us/webinar/register/WN_w7XwohWzQGimfFhqtBl0Ow">https://us02web.zoom.us/webinar/register/WN_w7XwohWzQGimfFhqtBl0Ow</a></p> <p>申込期限：4 月 16 日(金)正午</p>
参加人数	上限 500 名
会社情報	HP: <a href="https://utecon.net/">https://utecon.net/</a> , お問い合わせ先: <a href="mailto:info@utecon.net">info@utecon.net</a>